

# 平成 31 年 2 月定例教育委員会会議録

1. 開催日時 : 平成 31 年 2 月 28 日 (木) 13 時 30 分から 15 時 30 分まで
2. 会 場 : 臼杵市役所 第 3 委員会室 (議会棟)
3. 出席委員 : 教育長 齋藤 克己  
教育長職務代理者 垂井 美千代  
委 員 渡辺 義弘  
委 員 野上 美智子  
委 員 神田 岳委

## 4. 出席職員

教育総務課長	甲斐 尊	学校教育課長	大野 直哉
社会教育課長	大戸 敏雄	文化・文化財課長	川野 徳明
学校給食課長	安東 信二	教育総務課総括課長代理	麻生 幸誠
学校教育課総括課長代理	口石 愛	社会教育課課長代理	那賀 啓史
文化・文化財課課長代理	神田 高士		
教育総務課主査	米木 淳子	教育総務課主事	姫野 まりな

5. 傍聴人 なし

## 1. 開会宣言

(事務局)

開会に先立ちまして、本日の出席者の報告を行います。本日の出席者 5 名、欠席者 0 名で、出席者が過半数に達しましたので、臼杵市教育委員会会議規則第 3 条の規定により本会は成立となりました。以上、報告いたします。

(教育長)

これより臼杵市教育委員会、平成 31 年 2 月定例会を開催致します。本日の委員会の会期は、本日限りといたします。

次に、会議録署名委員に、神田委員と渡辺委員の 2 名を指名致します。

## 2. 教育長報告

(教育長)

それでは、次第に沿って、2の教育長報告をいたしたいと思います。

- 1日 ・教委事務局職員ヒアリング開始
  - ・学校給食優良学校表彰受賞報告 給食畑の野菜が表彰を受け、吉四六市場生産部の部長が報告に来られました。
- 2日 ・土曜ふれあい学校
  - 川登小 和紙を使った鉛筆立てを作っていました。
  - 市浜小 1年生が英語活動、3年生が祇園祭の囃子を練習、6年生が囲碁ボール、グランドゴルフをしていました。その2校を回りました。
- 4日 ・定例校長会 人事異動、人事評価について  
野田市の事件について
- 8日 ・教職大学院実習運営協議会 野津中伊藤博教諭が平成29、30年度の2年間行っており、その報告も含め、来年度の運営等について協議がありました。
- 9日 ・進来哲画伯遺作展オープニングセレモニー（観光交流プラザ） 2月9日(土)～2月24日(日)
  - ・合同駅伝結団式、壮行会
- 12日 ・社会教育委員会 平成31年度の基本方針について
  - ・幼児教育推進協議会 H31年度の取組み(幼児教育研修報告、H30年度の振り返り)幼児教育センターとの協力についても協議されました。
- 13日 ・読書のまちづくり推進委員会 各団体の活動報告、来年度に向けての取組みについて。親子読書が幼稚園、保育園、小学校で大事だと代表者が言われていまして、必要だということで、来年度重点的に取り組むことが方針として決まりました。
  - ・退職校長会要望 退職校長会活動の協力について
- 14日 ・総括学校安全衛生委員会 平成30年度の総括と次年度に向けてということで、教職員のストレス診断結果の分析について小林臨床心理士から説明をいただきました。
- 15日 ・臼杵市文化財調査委員会 今年度の文化財調査報告と、農道基盤整理で岩崎井路が少し触られるということを報告いたしました。
  - ・市P連母親部会との懇談 単Pから16名の方が見えられました。前事務局をされていた吉井さんからお世話をさせていただいて、ずっと続けています。各学校が抱える課題等について、少子化に伴う課題として統廃合のことが気になるような意見をいただきました。具体的な統廃合の計画はない等の説明をさせていただきました。

- 17日 ・第12回吉四六話大会 野津中央公民館でありました。23組出席をいただいて、保育園の年長から、小学校6年生までの面白いお話をいただきました。
- 18日 ・第61回県内一周駅伝大会開始 22日までありまして、結果は残念ながら総合11位でした。
- 19日 ・校長人事評価ヒアリング
- 23日 ・公民館まつり「共にみる夢と絆といい仲間」
- 24日 ・子ども図書司書認定式 3回目ということで、3期生が11人でした。県の認定も、臼杵市の認定も行いました。小学6年生が2人、5年生が9人でした。
- 25日 ・臼杵磨崖仏保存修理委員会 ホキ石仏第2群工事の最終確認と臼杵磨崖仏保存修理報告書作成について協議いたしました。
- 26日 ・3月定例議会開会  
・定例教頭会 市長の新年度予算方針について述べました。
- 28日 ・定例教育委員会  
垂井委員、補足をお願いします。

(垂井委員)

吉四六話大会の様子をお伝えしたいと思います。大分市でも1回、臼杵市では3回練習をしたそうです。今年度はレベルが高くて、昨年度は泣いて登壇することもできない子どももいましたが、今年は全員参加で堂々としていて、特に前半の幼稚園、保育園の子供たちが練習の成果が出ていて素晴らしかったです。何回も挑戦している3、4、5、6年生は、2人くらいは地区のお年寄りの会へ行ってするそうですが、みごとな表現力で、吉四六話を登場人物やセリフを付け加え、話を楽しく膨らませて、とそんなことまでできて、一つは意欲、成果が出ていて、素敵な場になっているなと思いました。本家童話祭をやっている、全国大会の責任者2人が来ていて、すごいですね、と評価してくださるくらい良かったなと感じました。それが一つです。

それと、公民館祭りのことで感想をお伝えしておきますと、例年内容が良くて、参加者が多くて、公民館職員が全力で支えて会場づくりを見事にやっつけらっしゃるところもあるのか、野菜教室、書道教室、行くところ行くところに明らかに市外の方が見えられていて、市外の人と市内の人の交流の場になっているように見えて、公民館祭りの活動の成果を十分に感じ取られる。素敵な会だったなと思います。その裏に、職員の献身的な支え、努力を感じました。

(教育長)

ご質問等ありませんか。

これより「次第3. の協議事項」に入ります。

### 3. 協議事項

(非公開)

(教育長)

それでは、報告第3号の「臼杵市民会館条例施行規則等の一部改正について」を説明します。

(文化文化財課長)

臼杵市長による、臼杵市民会館条例施行規則（平成17年臼杵市規則第140号）の一部改正が下記のとおり行われたので、臼杵市教育長に対する事務委任規則（平成17年臼杵市教育委員会規則第6号）第1条第2号の規定に基づき報告し承認を求めます。

臼杵市市民会館、臼杵市総合公園運動施設、野津吉四六ランド運動広場管理3つについての規則の一部改正です。公共施設の予約施設の稼働に伴い、各規則で定めている、申請の提出とそれに伴う許可書の交付について書面での提出を省略可能とするための規則改正を提出するものです。大分市周辺の広域圏、8市が公共予約システムを活用します。市外からの、先ほどの教育委員会の施設の予約状況確認、予約が可能になります。電子システムで確認ができるようになるため、規則の一部改正をするものです。

(教育長)

第3号議案とも関連します。電子処理ができるよう、規則を改正するものです。ご質問等ありませんか。

(意見なし)

(教育長)

報告第3号については、承認してよろしいでしょうか。

(委員承認)

それでは、報告第4号の「臼杵市いじめ防止基本方針の改定について」を説明します。

(学校教育課長)

臼杵市いじめ防止基本方針について、下記のとおり改訂することに伴い、臼杵市教育長に対する事務委任規則（平成17年臼杵市教育委員会規則第6号）第1条第1号の規定に基づき、報告し承認を求めます。

資料編13ページにお示しをしています。千葉県野田市における児童虐待が報道を賑わ

せております。児童虐待について、来年度より本方針に盛り込み、児童虐待を含む、としました。これまでいじめ、とされていた基本方針について、全ての提言において、いじめ等と改正し、はじめにでも「いじめは児童虐待を含む」と明記いたしました。26ページについて、「重大事態への対処（児童虐待含む）」とし、「児童虐待が疑われる場合には、児童相談所や警察等関係機関と協議した上で対応する。」という文言も付け加えております。以上で説明を終わります。

(教育長)

説明が終わりました。質疑等がありましたらお願いします。

(各委員、意見を述べる)

(教育長)

報告第4号については、承認してよろしいでしょうか。

(委員承認)

それでは、これより、議案協議に入ります。1つめの 第3号議案「臼杵市体育施設条例施行規則の一部改正について」を説明します。

(社会教育課長)

臼杵市教育長に対する事務委任規則（平成17年臼杵市教育委員会規則第6号）第1条第2号の規定に基づき議決を求める。内容については、先ほど文化文化財課から説明があったものと同じです。大分市、別府市、臼杵市、津久見市、竹田市、豊後大野市、由布市、日出町が、相互に施設情報が見られる状況です。以上で説明を終わります。

(教育長)

説明が終わりました。質疑等がありましたらお願いします。

(野上委員)

分からないんですが、ご高齢の方で、媒体が使えない方は、どこで予約をするか決まっていますか。

(社会教育課長)

今まで通り紙で申請してもらったものを継続しつつ、働いている方で日中市役所に来るのが難しい方は、IDを登録していただいて、ネットから申し込んでもらう両方立てです。

(野上委員)

わかりました。

(教育長)

第3号議案については、承認してよろしいでしょうか。

(委員承認)

次に、第4号議案 「平成31年度臼杵市学校教育指導方針を定めることについて」を説明します。

(学校教育課課長)

平成31年度臼杵市学校教育指導方針を定めることについて、臼杵市教育長に対する事務委任規則(平成17年臼杵市教育委員会規則第6号)第1条第1号の規定に基づき、議決を求めます。

事前にお配りしていたものに修正点がありましたので、修正版をお配りしています。申し訳ございません。

昨年度との変更点は大きく3つあります。小学校の英語教科化、道徳の教科化についてが1点目、部落差別解消の推進に関する法律を受けての人権同和教育が2点目、いじめ防止不登校対応対策と併せた児童虐待の早期対応についての明示が3点目です。

(教育長)

説明が終わりました。質疑等がありましたらお願いします。

(垂井委員)

それが盛り込まれているので素晴らしいと思いましたが、特に最初の校長会、教頭会で念を押してもらいたいことは、いじめと虐待の防止について、早期発見、早期防ぐ姿勢を、と。なぜかという、年々家庭機能が激しく変わり、赤ちゃんを産んで3ヶ月で預けて、迎えに行ってお風呂に入れて寝せるという状況になる中で、いじめや虐待に関する、家庭で親が気付く、気付く、もちろん家庭での幼児虐待は家庭であるわけですが、これまで以上に早期発見、極端に言えば欠席が3日続いて届げないとか、久しぶりに出てきた子どもの様子が何か元気がないとか、いうことまで細かく気が付いていくというような意味での項目という念を押す、いじめについても乳幼児虐待についても、文科省からも県からも下りてきていると思うので、チーム学校で、養教中心に、低学年の先生も意識をして、と言いながら確認し、協調していくのが、平成31年度の学校教育指導方針では周知徹底をぜひお願いした

いと思います。

(教育長)

早期発見ということで、見つけたらすぐ報告、というのを義務付けていますし、不登校マニュアルについても示していきたいと思います。

(垂井委員)

英語教育についても白杵は先取りで、より早く手を打っていったということで良いと思いますが、ぜひ、人員の確保ということで、正確な発音に出会わせるのが英語教育で大事なところだと思いますので、塾に行っている子どもと、小学校に行つて初めての発音という差がついていかないような、手厚く、出発に当たって人材の配置を、兼任になったとしても英語のプロが指導をする形をとるのが望ましいと思います。

(渡辺委員)

大学に、大分大学教育学部に出向いて、説明会を、白杵はこういう方針で学校教育をしようとしているんだよと、ひいては是非白杵を希望して、と。採用は市ではありませんが、せめて、県全体としても採用数が少ない状況なので、大分県の採用を積極的に受験しませんか、白杵はいい所ですよ、という宣伝をするというか。民間と同じようなことをやってほしいなと。先生にはなれなかったけど、英語教育とか、それに代わる助手も白杵はしているのか、と募集する人が来るかもしれない。僅かな望みですがそういうので、少しでも積極的にやらなければいけない時期になってるんじゃないかな、という気がします。

(教育長)

そこらへんは、県もかなり志願者が減っているんで、外に取組みが見えるよう言ってみます。

(神田委員)

いじめ方針も含め、資料があるじゃないですか。保管レベル、閲覧レベルは規定されているのかなど。誰が出しても、誰が見てもいいような状態だったので問題があったんだし、将来、役所の方が虐待をしていてそれを揉み消せるような閲覧レベルだと、やはり問題があるのかなど。規定を、教育長の段階でなければ見られないとか、コピーを取ってはならないとか、保管閲覧レベルについて、マイナンバーくらいのレベルにしないと、命にかかわることなので規定されていた方がいいんじゃないかな、と思いました。

(教育長)

確かにそうですね。基準について、保管年数とか、個人情報の取り扱いについて検討した

と思います。ありがとうございます。そのほか、よろしいでしょうか。第4号議案については、承認してよろしいでしょうか。

(委員承認)

(教育長)

続いて、第5号議案「平成31年度臼杵市社会教育基本方針を定めることについて」を説明します。

(社会教育課長)

平成31年度臼杵市社会教育基本方針を定めることについて、臼杵市教育長に対する事務委任規則(平成17年臼杵市教育委員会規則第6号)第1条第1号の規定に基づき、議決を求めます。

資料「平成31年度 社会教育基本方針(案)」に沿って説明。

(教育長)

説明が終わりました。質疑等がありましたらお願いします。

(野上委員)

図書館でカードを作ってくれて、一回に7冊借りると書くのが面倒くさいのですが、杵築市新しい図書館で、貯金通帳みたいになっていたの、情報をもらってもらえると嬉しいです。

(社会教育課長)

ありがとうございます。併せて検討します。

(教育長)

第5号議案については、承認してよろしいでしょうか。

(委員承認)

(教育長)

それでは、第6号議案の「平成31年度臼杵市奨学生の内定について」を説明します。

(非公開)

#### 4. 学力向上について

(非公開)

(教育長)

それでは、次に、「小学校外国語活動の方向性と小学校外国語活動研修について」の説明をします。

(学校教育課長)

小学校外国語活動について、時数を学習指導要領と一緒の70時間と35時間という風を目指して行ってまいりまして、学力向上支援教員による研修、事業実践を今年度行ってまいりました。佐伯市明治小学校福田校長先生による新しい小学校外国語教育という講演会も行いました。来年度は、3、4年生35時間、5、6年生は70時間実施に向けてビジョンができてきたので、実際に行っていくこととなります。そのための研修も、今までも行っていましたし、今後も行っていきます。以上で説明を終わります。

(教育長)

先ほど垂井委員も言われていましたが、人材の確保が一番の課題になるかと思います。人が足りない中で、うまく活用できるよう、試行錯誤しながらやっているのです。来年度は3、4年生35時間、5、6年生は70時間になりますので対応を図っていきたいと思います。只今の説明に関して、何かご意見はありませんか。

(垂井委員)

東京と、他2校くらい、先生と綺麗な発音で会話をするというのでサポートロボットが活用されています。そんなような方向というのが、人材活用ということで、恐れるのが発音の保証のため、ロボットの導入も考えられます。

(教育長)

先ほどの電子教科書だとか、ICT機器を利用する方法も、いろいろ工夫しながらしなければならない。

(垂井委員)

置き去りにされる学校がないように、と思います。

## 5. 教育予算等について

(教育長)

委員の皆様から、教育予算に関して何か要望等ございませんか。

(野上委員)

来年、再来年の課題で良いんですけど、1年で54人くらいのお子さんに関わっていますが、メンタル系で受診をしている方が10人を超えています。今の課題は、家庭環境、いじめ、不登校ありますが、メンタルのところが大きいですので、身体に出ているので受診をしています。スクールカウンセラーさんは県の配置なので、毎年配置校が変わるんです。1点は、きずなは教育支援センターなので、できれば臨床心理士さんが配置されるといいな、というのが1点です。2点目は、きずなについて分析をしなければいけないんじゃないかなと。どういう環境で、どういう課題を持ったお子さんで、疾患を持っているのかいないのか、学力はどうなのか、どういうきっかけできずなに来るようになり、どういう時期に来て、どういう時期に再登校できるようになるのか、分析をしておかないと、勘で援助している。私が来てからの3年間、40人くらいが出入りしていると思います。一回学校に帰ってもまた不登校になって、きずなにも来ていない子もいたりするので、調査、分析を大学に頼んだり、というのはどうかなと思います。科学的に、夏休み明けに不登校になるとか新学期になったらまた帰れるとかのパターンはあると思います。パターンで、無理のない範囲で再登校できるようにしてあげた方がいいのかなと。是非分析を、と思います。

(教育長)

職員の配置について、今の時代考えなければならぬなと思います。今の子供たちの実態の分析も今後に向けて必要なかなと今言われて思いました。ありがとうございます。

(渡辺委員)

学校環境整備のための予算を付けてほしいです。退職校長会で草刈りをしているのですが、野津中学校はとんでもなく広いです。市浜小学校、福良ヶ丘小学校は崖みたいな、高齢者にはきついものがあります。希望のある学校についてシルバーを年1回入れていただくとか、予算を付けてほしいです。

(教育総務課長)

教職員組合との交渉の中でも、現場の先生たちも頑張っているんだけどなかなか手が届かないということで、教育総務課としては現場の声を下ろしてください。内容を見極め、臨機応変に業者委託等の対応を取りたいと思います。

(教育長)

当初予算がもう決まっているため、補正か、次の年の予算になるか、検討させていただきたいです。

## 6. その他

(教育長)

続きまして、「6. その他」に移ります。まず、「臼杵市立中学校部活動ガイドラインについて」説明をします。

(学校教育課長)

資料「臼杵市立中学校部活動ガイドライン（案）」に沿って説明。

(教育長)

12月に、社会教育分野での方針を定め、それに併せて学校のガイドラインを定めました。意見等がありましたらお願いします。

(垂井委員)

かつて、我々が現職の時、土曜日は研修日なので部活をしないということが暗黙の了解で、でもきちんと守られたわけではありません。だんだん条件が変わってきたのは、夏とか暑いですよね。熱中症で倒れたとなると大変なので、その辺を出す以上はこの点は全員守るように、というのを校長会、教頭会で言うのと同じことを組合にも伝えて、と思います。

(渡辺委員)

私も、臼杵だけの問題じゃないと思います。不利益を得る学校、県があつたらそれも課題だなと高野連で議論が進められています。中学校の部活についても、各団体主催の試合も多くなっている現状で、臼杵だけしなくなったときに、なぜ臼杵は出させんのか、と保護者から出てきますので、連携をしていかないと、臼杵市だけがやってしまうといい所もあるが悪い所もあるので、一概に取組みましようとならない。こういう方向で言ってほしいが、諸問題もあることを頭に入れていただきたい。足並みがそろったような対策を取らないといけない。

(教育長)

ガイドライン自体は県からきているが、心配されているのは大会の実施とか、競技団体をお願いするしかないなので、県教委を通じてお願いしてもらうように、要望していきたいと思えます。

(教育長)

次に、「臼杵市文化財調査委員会について」及び「国宝臼杵摩崖仏保存修理委員会について」を文化・文化財課より説明をします。

(文化・文化財課長)

資料をご覧ください。平成30年度に行った事業を1ページから5ページまで載せています。(1)平成30年度文化財関係事業について ・シャッターの取り付け、天井照明のLED化、管理用器具収納庫の設置、上部法面管理用階段の設置を行ってきました。(2)国宝臼杵摩崖仏着生生物類除去事業について 古園石仏、ホキ石仏第1群、金剛力士立像(勇定)(3)市内遺跡事業について 緊急調査として①田篠台遺跡緊急確認調査 ②法音寺遺跡緊急確認調査を行っています。重要遺構確認調査として、①(仮称)大西平山家墓地の発掘調査をしています。また今後、②寺小路磨崖クルスの覆屋実施設計のための遺構確認調査を行います。(4)県史跡臼杵城跡災害復旧事業について 平成30年度の事業をこのように実施しました。(5)歴史資料保存管理事業について 一括資料群の整理に努めたのと、マレガプロジェクトとして国文祭に併せて講座をしました、ということに掲載させていただいています。(6)歴史資料館事業について 4つの企画展を実施しています。(7)指定文化財保存修理補助について 月桂寺の稲葉良通像の額の修復をしています。(8)臼杵っこガイド・学芸員について 臼杵っこガイド、臼杵っこ学芸員をそれぞれ4回ずつ実施しています。学芸員について、次の3月分で4回目です。

次が、岩崎井路における農業基盤関係整備事業についてです。台風の時に法面が壊れたとか、そういうことで、井路の漏水等により修理をするようになっていました。農業基盤整備関係事業については、中部振興局から埋蔵文化センターに言っていなかったということで、県と市のやり取りに遅延が生じましたが、無指定ということもあり工事が進められている状況です。工事の記録写真をきちんと撮ってもらい、今後保全保存という形をとりたいです。7ページです。

平成30年度第3回臼杵磨崖仏保存修理委員会の報告です。3月15日までが工期となっており、ほぼ完成しており、残りは側壁の仕上げと、排水溝設置及び管理用道路の撤去作業です。照明の設置についても、自然光的な明かりで見えやすくなったと思います。最終的に、修理委員の美術史研究者に実見してもらい、最終確認をしてくださいということになっています。(3)覆屋建屋仕上について 臼杵磨崖仏の覆屋の外観が統一化された。シャッター取り付け、側壁取り付け、ホキ1、古園と同様の仕様となり、保存効果の向上と美装化が図られました。その他について、運営について、シャッター開閉をマニュアル化するように、ということでした。着生生物類除去について、一部紫外線照射をし、除去出来ましたがサンプリング等をとって、関係者と相談しながら進めていきます。第3期保存修理報告書の作成について 臼杵市の案として、こういう内容で作成していきたいと話しています。中身については、国、県と協議しながら内容について来年度作成を実施しています。

(教育長)

説明が終わりました。意見等がありましたらお願いします。

(意見なし)

(教育長)

以上で、「6. その他」は終了しますが、委員の皆さま、「これまでのこと」や、「全体的なこと」でも構いませんが、何かご質問はありませんか。

(意見なし)

(教育長)

以上で、次第の6. が終わりましたので、これをもちまして、2月定例教育委員会を閉会します。

会議録署名委員

---

会議録署名委員

---

会議録作成者

---